

鹿沼市産業経済未来創造懇談会 ＼ 第1回 ＼ 『かぬまエコノミーティング』

2025 **5/9** 日 14:30～

屋台のまち中央公園 掬翠園

- I 市長あいさつ
- II 自己紹介
- III 第1回会議のテーマについて
- IV ミーティング

テーマ：「Made in 鹿沼」のまちづくり
～各分野における鹿沼自慢など～

■ 参考資料：設置の目的と実施方法

鹿沼市産業経済未来創造懇談会設置要綱

- V 連絡事項



▼ミーティングメンバー

(順不同 敬称略)

団体名	役職名	氏 名	備 考
鹿沼商工会議所	副会頭	岩本 泰史	株式会社 岩本 代表取締役社長
栗野商工会	会員	関口 弘	株式会社栃毛木材工業 代表取締役
上都賀農業協同組合	代表理事組合長	青木 孝雄	
鹿沼市森林組合	代表理事組合長	渡辺 保	
栗野森林組合	代表理事組合長	神山 義一	
鹿沼相互信用金庫本部	常務理事	川田 茂	
足利銀行鹿沼支店	支店長	黒崎 雄一郎	
栃木銀行鹿沼支店	支店長	橋田 一成	
筑波銀行鹿沼支店	支店長	鈴木 孝一郎	
鹿沼ケーブルテレビ(株)	取締役統括本部長	野口 重彦	ファシリテーター
鹿沼市	市長	松井 正一	
鹿沼市	副市長	福田 義一	

事務局
鹿沼市経済部産業振興課産業振興係
☎0289-63-2196
E-mail: sangyou@city.kanuma.lg.jp

Ⅲ 第1回会議のテーマについて

キックオフミーティング(令和7年2月17日開催)は、「鹿沼のまちづくりの課題」をテーマに意見交換を実施。

出席者からは様々な意見が出されたが、それらの意見を集約したところ、本市の魅力、実力を再認識することとなり、また、それらの資源を生かしたまちづくりへの提案につながるものであったため、今回のミーティングテーマを下記の通りとした。

▶今回のミーティングテーマ

「Made in 鹿沼」のまちづくり
～各分野における鹿沼自慢など～



■ 「Made in 鹿沼」 とは…

1 「いちご市 鹿沼」

- ▷ 誰からも愛される“いちご”を活用したシティプロモーション
(いちごといえば「鹿沼」、「鹿沼」といえばいちご🍓)
- ▷ 鹿沼市は、自然や歴史、農産物、工業製品等、様々な魅力にあふれる都市であるが、その中でも誰からも愛され、しかも品質が良く生産量も多い「いちご」を本市の代表選手とし、平成28年11月に「いちご市」を宣言。以来、市民の間には「いちご市 鹿沼」が定着し、市外にも広がりを見せている。

2 「Made in 鹿沼」

- ▷ 本市には、人、歴史、自然、文化、農産物、工業製品など、普段、当たり前すぎて見過ごしがちであるが、実は世界に誇れる素晴らしい資源がたくさんある。
- ▷ 本市にかかわるすべての人が、鹿沼の魅力を再認識し、また発見し、さらには、新たな「Made in 鹿沼」を作り出すことによって、鹿沼をもっともっと好きになり、生き生きと輝くようになれば、世界中の人たちからも注目され、選ばれるまちになっていくはず。



わたしたちは、この「Made in 鹿沼」を
キーワードとし、協働・共創であらゆる事業を
創造するなど、様々なことにチャレンジしていく

・・・みんなの合言葉

IV ミーティング

■ 鹿沼の魅力・実力～かぬまのいいもの 知ってっけ!? まるごと "Made in 鹿沼"

個別テーマ1：

「皆さん（私）が考える"Made in 鹿沼"のイメージと、
経済界が主体的に推進する"Made in 鹿沼"について」

▷▷ 私の鹿沼自慢：

▷▷ 経済界で推進できる事業展開：

個別テーマ2：

「行政と市民、団体などが協働・共創して実施できるまちづくり」

▷▷ 私のアイデア・提案：

参考：かぬまってどんなところ？（鹿沼自慢の一例）

- 🍷 面積は490.64㎡（県内3位）、うち7割が森林で、森林資源が豊富。
- 🍷 7本（大芦川、荒井川、南摩川、粟野川、思川、永野川、黒川）の清流が流れ、まちなかで鮎も釣れる。
- 🍷 農林商工・サービス業等のバランスがよく、不景気にも強いまち。
（昔から食えなくなったら鹿沼に行け…。と言われていたらしい）
- 🍷 木工業、機械金属、精密機械等は世界進出をはたしている。
- 🍷 人口は9万人を維持。宇都宮市に隣接し、2本の鉄道（JR・東武）も通り、有力な移住定住の候補地。
- 🍷 いちごやにら等、鹿沼でできない農産物はない？ と言われてきた中で、近年では“いちご市”として売り出し中。
- 🍷 麻、鹿沼土は本市の特産物。
- 🍷 民俗文化も世界に誇れる実力。鹿沼秋まつり（国重文：ユネスコ無形文化遺産登録）、発光路強飯式（国重文）、生子神社泣き相撲（国選文）…、高村光雲の「老猿」のふるさと、松尾芭蕉の足跡も残っている。
- 🍷 まちの駅設置数日本一（96か所）ということで、「おもてなしのまち」「アウトドアのまち」としても、次の展開を狙っているところ …
などなど

■ 設置の目的と実施方法について

1 設置の目的

産業界、金融界、行政が連携し、それぞれが本市の経済成長や産業振興、鹿沼をもっといいまちにするためのアイデアや意見を出し合い、協働・共創によるまちづくりを推進することを目的とする。

2 エコノミーティングの位置付け

- ・産業界、金融界、行政が並列の立場で、それぞれの視点から、各回のミーティングテーマに対してのアイデアや意見を出し合う場とする。
- ・次の団体等を基本のメンバーとし、さらに必要があれば、ミーティングテーマに応じて関係する団体等からエコノミーティングに参加いただき、議論を深める。
- ・議論された内容や意見、アイデア等について、各団体等の取り組みに何か反映できないか検討する。

3 実施方法について

- ・各回のミーティングテーマや参加団体等は、事前の会議で話し合い、決定しておく。
- ・各団体等に、出席者について報告を依頼する。
- ・各団体等は、ミーティングテーマに沿った意見やアイデアなどについて準備する。
- ・当日、出席者にミーティングテーマに沿った各団体等の意見やアイデアについて発言してもらい、また、それらの発言について意見の交換を行う。
- ・エコノミーティングのファシリテーター(進行役)は、鹿沼ケーブルテレビに依頼する。
- ・ミーティングについては、自由な意見交換を確保するため非公開とするが、話し合った内容等は市ホームページなどで公表する。
- ・ミーティング終了時に、次回のテーマ等について決定する。
- ・令和7年度は、3回の開催を検討する。

■ かぬまエコノミーティング

産業界	金融界	行政
・ 鹿沼商工会議所 ・ 粟野商工会 ・ 上都賀農業協同組合 ・ 鹿沼市森林組合 ・ 粟野森林組合	・ 鹿沼相互信用金庫本部 ・ 足利銀行鹿沼支店 ・ 栃木銀行鹿沼支店 ・ 筑波銀行鹿沼支店	・ 市長 ・ 副市長

鹿沼市産業経済未来創造懇談会設置要綱

(設置)

第1条 産業界、金融界、行政が連携し、本市の産業・経済の振興に向けた意見を出し合い、協働・共創によるまちづくりを推進するため、「鹿沼市産業経済未来創造懇談会」(以下「かぬまエコノミーティング」という。)を置く。

(所掌事項)

第2条 かぬまエコノミーティングの所掌事項は、次のとおりとする。

- (1) 本市の産業・経済振興に関する事項
- (2) その他本市のまちづくりに関する事項

(構成)

第3条 かぬまエコノミーティングは、次に掲げる団体等(以下「団体等」という。)から選出された者をもって構成する。

- (1) 鹿沼商工会議所
- (2) 栗野商工会
- (3) 上都賀農業協同組合
- (4) 鹿沼市森林組合
- (5) 栗野森林組合
- (6) 市内金融機関
- (7) 鹿沼市

2 市長は、必要があると認めるときは、団体等以外から選出された者をかぬまエコノミーティングに出席させることができる。

(会議)

第4条 かぬまエコノミーティングは、市長が招集する。

2 かぬまエコノミーティングの進行は、市長が指名した者が務める。

(事務局)

第5条 かぬまエコノミーティングの事務局は、経済部に置く。

(その他)

第6条 この要綱に定めるもののほか、かぬまエコノミーティングの運営に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和7年4月1日から施行する。

V 連絡事項

■次回（第2回）エコノミーティング開催予定

と き：7月16日（水）午後1時30分～

ところ：鹿沼市中田町1265-2 KEY HOLE
☎080-2365-0402

テーマ：